

AMFマスター / 無線LANコントローラー 無線チャンネルブランチ機能ライセンス リニューアル

- 2020年4月1日より、新しいAMFマスター / 無線LANコントローラー / 無線チャンネルブランチライセンスをリリースしました。
- 多くのお客様よりご要望を頂いていた積み上げ型(累積型)のライセンスとなり、投資を無駄にせず柔軟な規模の拡張が可能となります。

新ライセンス3つの特長

シンプルでわかりやすい ラインナップ

- お客様が直感的にわかりやすいシンプルなラインナップになります。
- 製品カテゴリー(スイッチまたはルーター)ごとに共通のライセンスとなるため*、対応するライセンスの選定に手間がかかりません。

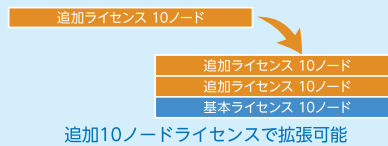


*一度発行したライセンスは付け替えできませんのでご注意ください。

ノード数の積み上げが可能な 累積型ライセンス

- ライセンスの追加により、管理ノード数を自由に拡張できます。
- 任意のタイミングで追加できるため、急なネットワークの拡張やノード数の増加にも柔軟に対応可能です。

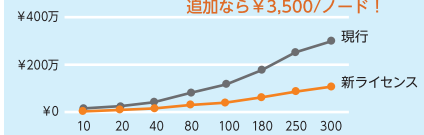
管理ノード数を30から40に増やしたい場合



よりお求めやすい 価格の実現

- より多くのお客様がアライドテレシスのソリューションを導入いただき課題を解決できるよう、価格を見直しました。
- 追加ライセンスはより低価格となっていますので、ノード数が多いほど新ライセンスはコストパフォーマンスが高くなります。

例: 無線チャンネルブランチの場合
新ライセンスは…
基本は¥4,000/ノード
追加なら¥3,500/ノード!



新ライセンスの概要

基本的な考え方

- ライセンスは機能ごとに1/5/7年の「基本ライセンス」と「追加ライセンス」、そしてそれぞれの「更新用ライセンス(1年)」があります。
- 機能には最低限基本ライセンスが必要となります。基本ライセンスがない場合は機能のサポートができませんのでご注意ください。ノード数の追加が必要な場合は追加ライセンスをご利用ください。
- 無線チャンネルブランチライセンスおよび無線スマートコネクトライセンス(リリース予定)をお使いの場合は同数以上の無線LANコントローラーライセンスが必要となります。
- ライセンスの利用開始日はお客様で指定した日が適用されます。なお、管理台数を追加する場合は追加分のライセンスごとに指定した利用開始日が適用されます。

カテゴリー	機能	基本ライセンス	追加ライセンス
ルーター用	AMFマスターライセンス(5ノード)	AT-RT-AM5-1/5/7Y-2020	AT-RT-AM5ADD-1/5/7Y-2020
	無線LANコントローラーライセンス(5ノード)	AT-RT-WL5-1/5/7Y-2020	AT-RT-WL5ADD-1/5/7Y-2020
	無線チャンネルブランチライセンス(5ノード)	AT-RT-WL5-1Y-2020更新用	AT-RT-WL5ADD-1Y-2020更新用
	無線スマートコネクトライセンス(5ノード)	AT-RT-SC5-1/5/7Y-2020	-
	無線スマートコネクトライセンス(5ノード)	AT-RT-SC5-1Y-2020更新用	-
スイッチ用	AMFマスターライセンス(10ノード)	AT-SW-AM10-1/5/7Y-2020	AT-SW-AM10ADD-1/5/7Y-2020
	無線LANコントローラーライセンス(10ノード)	AT-SW-WL10-1/5/7Y-2020	AT-SW-WL10ADD-1/5/7Y-2020
	無線チャンネルブランチライセンス(10ノード)	AT-SW-WL10-1Y-2020更新用	AT-SW-WL10ADD-1Y-2020
	無線スマートコネクトライセンス(10ノード)	AT-SW-CB10-1/5/7Y-2020	AT-SW-CB10ADD-1/5/7Y-2020
	無線スマートコネクトライセンス(10ノード)	AT-SW-CB10-1Y-2020更新用	AT-SW-CB10ADD-1Y-2020更新用
	無線スマートコネクトライセンス(10ノード)	AT-SW-SC10-1/5/7Y-2020	AT-SW-SC10ADD-1/5/7Y-2020
	無線スマートコネクトライセンス(10ノード)	AT-SW-SC10-1Y-2020更新用	AT-SW-SC10ADD-1Y-2020更新用

対応機種とノード数

- 管理ノード数の上限は機種ごとに異なります(右表参照)。
- 管理ノード数の下限はスイッチ製品の場合10、ルーターの場合5で統一されます。
- 下限・上限の範囲内で自由に管理ノード数を有効にできます。
- スイッチはファームウェアバージョン5.4.8-0.1より、ルーターはファームウェアバージョン5.4.8-2より対応予定です。
- 基本ライセンスと異なる開始日を追加ライセンスへ設定する場合にはファームウェアバージョン5.4.8-2より対応します。

	x530シリーズ		x550シリーズ(予定)		x930シリーズ		x950シリーズ		AT-SBx908 GEN2		AT-SBx81CFC960		AT-AR4050S	
	AMF	AWC	AMF	AWC	AMF	AWC	AMF	AWC	AMF	AWC	AMF	AWC	AMF	AWC
下限	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	-	-	5	5
上限	40※1	40	40	40	120	120	180	180	300	300	300	-	20	20※2

※1 ファームウェアバージョン5.5.0-0.1より最大管理メンバー数を40に拡張 ※2 AWC-CBおよびAWC-SCは最大5AP

※なお、ファームウェアバージョン5.4.8-2以降でサポートされた製品・機能は、各製品機能のイニシャルバージョンより対応します。

新ライセンスでは、管理ノード数に合わせた柔軟な構成が可能になります!

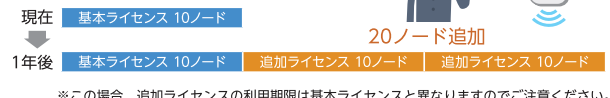
- 無線LANコントローラーを10APだけ、または60APだけ管理したいなど、ネットワーク規模に応じたライセンス適用が可能です。

例1

現在、無線LANアクセスポイントが5APの小規模環境で無線LANコントローラーを利用している。しかし、従業員数増加によるフロア拡大の影響で、無線LANアクセスポイントを増設したい・・・。

新ライセンスで柔軟な構成が可能に!

ルーターは5ノード/スイッチは10ノード単位で管理ノードを追加できます。導入当初は5ノードのみ管理、1年後に10ノード追加したいなどのご要望にもお応えすることができます。ネットワーク規模にあわせてライセンスを購入でき、管理ノード数に過不足なくライセンス機能をご利用いただけます。



※この場合、追加ライセンスの利用期限は基本ライセンスと異なりますのでご注意ください。

さらに、現行ライセンスを導入されているお客様でも、新ライセンスで期間延長が可能になります!

- すでにAMFマスターライセンスを導入されているお客様でも、新ライセンスで延長対応ができます。

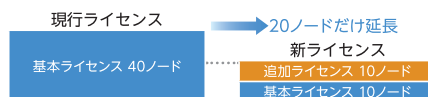
例2

AT-x930-28GTIXにAMFマスターライセンス 40メンバーを導入しているが、そろそろ使用期限が切れそう・・・。あと1年間期限を延長したいが、延長するのは20メンバーだけで良い。



新ライセンスはノード数の増加/減少にも応えます!

基本ライセンスの更新用(1年/10ノード)を1ライセンス、追加ライセンスの更新用(1年/10ノード)を1ライセンスご購入いただくことで、AMFマスターライセンス 20メンバーだけ1年延長することが可能です。



現行ライセンスの更新も、
新ライセンスの追加で対応可能!

【構成】
AT-SW-AM10-1Y-2020更新用
AT-SW-AM10ADD-1Y-2020更新用